

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時:令和 8 年6月9日(火)

14:00~15:30

場 所:松江市立秋鹿小学校

対 象:6年生6名

指導者:教科担任1名

埋蔵文化財調査センター職員1名

1. 主題 古代人の技術を体験してみよう!~湖北地区周辺の遺跡と和同開珎づくり~

2. ねらい

- ・地域の遺跡や出土品を通じ、文化財に対する興味関心を高める。
- ・和同開珎づくりを通して、古代の人々の生活の様子や技術について知る。

3. 展開(理科室)

学習活動(90分)	指導者の支援及び留意点
14:00-14:05 講師紹介と本時の流れ説明	
14:05-14:30 湖北地区の遺跡について学ぶ (遺跡の説明と古代の土器に触れる)	・講師による説明と出土資料の観察を通じて、歴史学習への興味づけをする。
14:30-15:10 和同開珎づくりと説明	鋳型に入れる際にはやけどに注意
15:20-15:30 古代衣装の試着	鋳型を冷ます時間を利用する
15:20-15:30 まとめ、感想発表	・質問や感想を述べる。
15:30-15:40 片付け	

4. 準備物 小学校…電子黒板、軍手、PC

センター…低融点金属、タルク、鋳型、鍋、カセットコンロ、古代衣装、説明資料、アンケート